市制70周年記念展 「未来に繋ぐみのかもの70周年」

会期 12/22 目 - 2/9 目









「広報美濃加茂市」第1号 (昭和29年8月1日)

昭和29 (1954) 年に美濃加茂市が誕生してから70年。社会が急速に 拡大と変化を続けるなか、道路などの都市整備や、教育・文化・福祉 の充実などが進めらてきました。この展覧会では、市のはじまりから 今日までのまちの歩みを写真や資料をもとに振り返ります。積み重ね た歴史をもとに、美濃加茂のこれからを考える機会となれば幸いです。

「濃尾震災を考える」展

10/26 🗷 – 11/4 圓恩



会場 エントランスホール



今から 133 年前の明治 24(1891) 年 10月 28 日、美濃地方一帯をかつてない巨大地 震が襲いました。県下の死者は約5000人、 負傷者1万3000人余という大被害であり、 現在も濃尾震災の名前で語り継がれていま す。市域では大きな人的被害はありません でしたが、家屋倒壊やため池の決壊など 人々の生活基盤に影響を及ぼしました。こ の未曽有の災害について地域に伝わる資料 を通して改めて考え、自分事として現代を みつめる機会になれば幸いです。



「震災関係書類冊」(伊深村)



「激震地方圖」

ていねいな暮らしと道具展 言い伝えのお話と道具

会期 9/29 🗉 - 3/23 🗉





古くから人々の口伝えで語られてき たお話には伝説とか昔ばなしとか様々 なものがあり、『美濃加茂市史 民俗編』 (美濃加茂市編、美濃加茂市、1978) にも数多く収録されています。

昔の暮らしぶりや、当時の人々の考 え方をうかがい知ることのできるいく つかの言い伝えを取り上げ、そのお話 の中に登場する道具や資料をご紹介し ます。



長田育恵さん(脚本家)講演会 👑

「開拓者、逍遙 -NHK『らんまん』に描いた逍遙像-」

脚本家の長田育恵さんは、美濃加茂市と文化交流 協定を結んでいる早稲田大学の在学中から脚本執筆 を手掛け、市の偉人「坪内逍遙」が主人公の戯曲『当世 極楽気質』も執筆されています。逍遙に縁の深い長田 さんに、『らんまん』で描かれた逍遙像について、『ら んまん』の台詞も紐解きながらお話しいただきます。

木立に響く逍遙



市の偉人「坪内逍遙」の作品等に関連するミニ講演と ともに、篠笛の演奏と解説を行います。

出演:福原徹さん・福原邑佳さん・福原寛乃さん 解説:濱口久仁子さん

(早稲田大学坪内博士記念演劇博物館招聘研究員)

lacktriangle Instagram $<^{Follow}Me!$ 展覧会情報のほか、風景・アート・収蔵資料など みのかも文化の森の魅力を発信していきます。

Webでも楽しもう!文化の森

【ふらりと展示室】

美濃加茂市民ミュージアムにある常設展示室 をWEB上で見られます。気軽に「ふらり」と 立ち寄って、気の向くままにページを開いて みてください。そして、何かここで感じたこ とがあれば、それを確かめにこの展示室や現 地を訪れてみてはいかがですか…



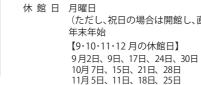
文化の森HP http://www.forest.minokamo.gifu.jp/ →ふらりと展示室

【美濃加茂事典】

美濃加茂地域を中心とすることがらを 事典形式で解説。

文化の森HP

http://www.forest.minokamo.gifu.jp/ →データベース→美濃加茂事典



■ご利用のご案内

開館時間 9:00~17:00



	東海道本線・高山本線経由、
	特急「ひだ」で約40分
	美濃太田駅北口から徒歩約17分
●自動車	東海環状自動車道美濃加茂ICから約5分
●あい愛ノ	バス
	IR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」

JR名古屋駅から美濃太田駅まで

(乗車時間約10分)

12月2日、9日、16日、23日、29日~1月3日

※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホーム ページをご覧下さい。 https://aiai-bus.com/

行き		帰り	
美濃太田駅北口発	文化の森着	文化の森発	美濃太田駅北口着
9:14	9:25	10:07	10:18
10:52	11:03	11:45	11:56
13:29	13:40	14:21	14:32
15:11	15:22	16:03	16:14

みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム

http://www.forest.minokamo.gifu.jp/



〒505-0004 岐阜県美濃加茂市 蜂屋町上蜂屋3299-1

TEL: 0574-28-1110 FAX: 0574-28-1104

水彩画家の松永優 (1928-2013年) は美濃加 茂市に暮らし、美術教諭として働きつつ木曽 川を描くことをライフワークにしました。この 絵は坂祝辺りの木曽川の秋の景色を描いたも

想いを巡らし、はじまる森・・・

2024年9月15日発行

森 が大切にしているもの

のと思われます。木曽川と自然と光の移ろい を見据え、丹念に描き続けた濃密な時間を感 じさせるこの絵は、後世に遺し伝えたい大切 な風景画です。なぜなら、郷土作家が手掛け た秀逸な名作として重要であると同時に、今 は失われてしまった木曽川の風景の記録とし て歴史的にも意義深い作品だからです。



松永優が描いた木曽川の風景画

Bunkanomori Special exhibition!

History/Archaeology/Art Folklore/Nature



博物館で会おうね!

研究が続く、尾崎遺跡

今につながる祈りのすがた

古文書が残るということ

美濃加茂の養蚕と蚕業試験場

美濃加茂市民ミュージアムの 日本近現代版画コレクション



1. トラツグミの標本 2. 石包丁(弥生時代)3. 目光・月光菩薩 立像(光徳寺旧蔵) 4. 襖紙とされた古文書 5. 蚕業試験場で使わ れていた蚕のまゆ 6. 織田一麿「日本橋付近」木版、紙

2024. 9/14 **■** - 9/29 **■**

会期中の休館日 9月17日、24日

●会 場

自然探検わくわく特別講座

アンモナイトの不思議

企画展示室 美術工芸展示室 ●観覧料 無料

9月22日(日)

9:30-12:00

博物館では、これからの未来のために大切にのこしていきたいものを研究・ 収集・収蔵をしています。収蔵するだけではなく、その資料を多くの方にも 見ていただくこと、活用いただくこと、そして資料に関わる人の思いも伝え ていくこと、さらには資料がもともとあった場所とのつながりを作っていく ことも大切にしていきたい、と考えています。

本展では、これまであまり展覧会などには登場しなかった資料たちを中心 に、美濃加茂市の70周年のお祝いということで展覧します。 今回だけの「と・く・べ・つ」展、キーワードは70!!

forum & event	●日時	●会場	●内容 要 事前申し込み *ミュージアムイベントは文化の森ホームページ 講座専用申込フォームのみの受付です
ミュージアムイベント ①ハンズオンツアー	9月22日(日) 9月26日(木) 14:00-15:00	企画展示室 美術工芸展示室	普段の展示室では手に取ることができない資料に触れ、手ざわりや重さを体感してみませんか。この時間だけの特別な資料や材料も出てくるかも!? ■参加料:無料 ■定員:各回 10 組(先着順)※1 組につき最大 5 名まで
ミュージアムイベント ②ベビーカーツアー	9月26日(木) 10:00-11:00	企画展示室 美術工芸展示室	ベビーカーに乗る小さなお子様連れのご家族の方が対象です。学芸員が展覧会を案内しながらのんびり進むツアーです。展示室でゆったりと過ごしませんか。 ■ 宋日: 条回 10 組 (失善順)※1 組につき最大 5 名まで

■参加料:無料 ■定員:各回 10 組(先着順)※1 組につき最大 5 名まで

「70年」なんてあっという間?地球上で3億年以上(!)も繁栄したアンモナ イトの秘密をみんなで探ります。

■講師:モクモクくらぶ ■定員:15名 ※応募者多数の場合は抽選

イベント

minokamo city museum



					•
●日時	●名称	●内容	●会場	●参加料	●定員
9/21(土) 14:00-15:00	第243回森の朗読会	市民による朗読です。 作品「支柱なき世界」森 絵都 / 作 「契約書の謎」柚月裕子 / 作 「祭りの夜に」 唯川恵 / 作	緑のホール	無料	113名
10/19(土) 14:00-15:00	第244回森の朗読会	市民による朗読です。 作品:「十二月の都大路上下ル(カケル)」 万城目学/作	緑のホール	ール 無料 室 宝 宝 宝 宝 エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ	113名
11/21(木) ~12/1(日) 9:00-17:00	第69回 美濃加茂市美術展	市民公募による展覧会です。日本画、洋画、彫刻・彫塑・ 工芸、書、写真の5部門にわたって入賞入選作品を展示 します。(最終日のみ15:00まで)	企画展示室 美術工芸展示室 エントランスホール		_
12/13(金) ~15(日) 9:00-17:00	美濃加茂市こども展	市内小中学校の児童・生徒の作品展です。俳句、短歌、書写(硬筆・毛筆)、絵画、工作彫塑、技術・家庭科の作品を展示します。 お問合せ:教育センター(Tel0574-28-3255)	企画展示室 美術工芸展示室 展示ホール	無料	_
12/14 (土) 13:30-15:30	わくわくドキドキ 科学の広場	わくわくドキドキ楽しい科学コーナーがいっぱい! 子どもたちの参加を待っています。 お問合せ:教育センター(TeLO574-28-3255)	エントランス ホール	無料	_
12/14(土) 14:00-15:00	第245回森の朗読会	市民による朗読です。 作品: 幻色江戸ごよみより 「鬼子母火」 宮部みゆき/作	緑のホール	無料	113名

四季を食べる講座



ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。 【持ち物:エプロン、三角巾】

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/7(木) 10:30-13:30	かぼちゃ	ハロウィンなんてない時代から、 かぼちゃは大好き!	要事前申し込み 【9/23(月)~10/8(火)】		500円	15名
12/5(木) 10:30-13:30	大歳のごっつお	文化庁の100年フードにも認定された郷土料理です。この先100年も 残していきたい年越しのごちそう。	要事前申し込み 【10/22(火)~11/6(水)】	生活体験館	500円	15名
1/18(土) 10:30-13:30	手作りこんにゃく	こんな芋からこんな美味しいこん にゃくが?!	要事前申し込み 【12/3(火)~12/17(火)】	(まゆの家)	500円	15名
1/25(土) 10:30-13:30	昭和29年頃、こんなの 食べとったね・・・。	美濃加茂市市制70年。美濃加茂市 ができた頃、こんなもの食べてま した。	要事前申し込み 【12/17(火)~1/7(火)】		500円	15名

ていねいな暮らし講座

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/16(土) 9:30-12:00	秋を染める	秋の草木でTシャツを染めます。 持ち物:白いTシャツ (綿)、 エプロン、ビニール袋、ゴム手袋、 雑巾	要事前申し込み 【9/23 (月)~10/11(金)】	生活体験館(まゆの家)	300円	12名

まゆの家

年(中)行(事)

門松立て 12/8(日)~1/7(火)

かつてこのあたりでみられた 簡素な門松を立てます。





アートな1日講座

●申し込み方法 ●会場 ●参加料 ●定員 ●日時 ●名称 ふわふわの羊毛からフェルトの 要事前申し込み 10/23(水) 羊毛フェルトの ロープを作って三つ編みキーホル 工芸室 700円 15 名 10:00 -12:00 ダーに仕立てましょう 三つ編みキーホルダー 【9/10(火)~9/23(月)】 持ち物:エプロン、タオル

「清流の国ぎふ」文化祭 2024 関連イベント

美濃加茂市つながるふくし作品展

会期 10月16日(水)∼31日(木)

会期中の休館日 10月21日、28日

時間

9:00-17:00

市内障がい児者や特別支援学校、障がい者関係団体などから文化 作品を募集して展示会を開催します。

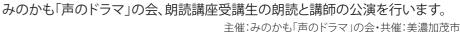
坪内逍遙のふるさと 朗読の祭典

会期 10月26日(±)~27日(日)

10:00-16:00 *27日は15:40まで

明治から昭和初期まで活躍し、近代文学や近代演劇の基礎を築いた 小説家坪内逍遙博士の生誕の地であり、現在でも朗読活動が大変盛 んに行われている美濃加茂市に、県内外から朗読を楽しむ仲間たち が集まり、朗読の楽しさや面白さを表現するイベントを開催します。

朗読フェスティバル 第26回





チケットは 10月4日(金)より、文化の森総合案内にて販売いたします。 電話予約可(0574-28-1110)

休室のお知らせ

12/17 (火) - 12/20 (金)

資料整理のため、常設展示室・緑のホールを含む展示棟エリアを 閉室します。



事前申し込み について

電話、FAX による受付は行い ません。右記のいずれかの方法でお申し込みください。

こちらの2次元コードからもお申し込みできます。→ ■はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入) ■ご来館

※応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は郵送にてお知 らせいたします。

■文化の森ホームページ講座専用申込フォーム



講座にお申し込みいただいた 個人情報は、以下の項目のみに 使用します。

1. お申し込みに関する問合せ 2. 講座開催に関する連絡 3. 抽選結果の通知

※イベントや講座について、今後の 予定や定員が変更になる場合があ りますので、文化の森ホームページでご確認いただくか、電話でお問合 せください。